



自由提案型 優良住宅部品性能試験方法書

Methods of Testing Performance for
Quality Housing Component

自動浴槽洗淨システム(BL-bs)

Automatic Bathtub Washing System

BLFT ABW:2020

2020年4月1日公表・施行

一般財団法人 **ニセーリビニガ**

I 性能試験項目

自由提案型優良住宅部品認定基準において、試験により性能等を確認する項目並びに試験方法等は下表によるものとする。

性能試験項目	性能試験方法	備考	頁
洗浄試験	BLFT ABW-01		1
繰り返し運転試験	BLFT ABW-02		2
絶縁抵抗試験	電気用品の技術上の基準を定める省令 別表第八 附表第三 絶縁性能試験 「1 絶縁抵抗試験」	第三者性を有する 機関等による試験 の実施	—
絶縁耐力試験	電気用品の技術上の基準を定める省令 別表第八 附表第三 絶縁性能試験 「2 絶縁耐力試験（1）」	第三者性を有する 機関等による試験 の実施	—
耐湿絶縁試験	電気用品の技術上の基準を定める省令 別表第八 附表第三 絶縁性能試験 「6 耐湿絶縁試験（1）」	第三者性を有する 機関等による試験 の実施	—

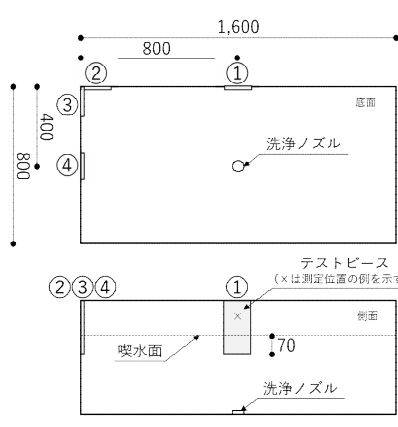
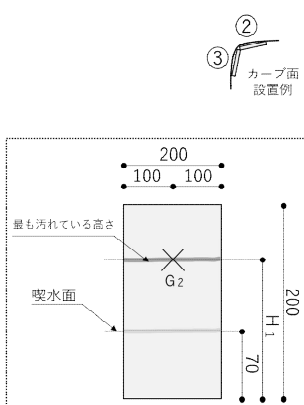
II 試験体

試験体の種別、形状、個数については性能試験方法で示すとおりとする。ただし、個数の下限は当財団の判断によるものとする。また、試験体は認定申請時に提出された設計図書の図面、仕様書の内容と同一のものであることとし、差異のある場合は、追加試験の要請もあり得る。

III 試験結果の提示

定量的に表示しうるものは図表化を図ること。また、外観観察については具体的に、何が、いつ、どのような状態になったかを試験目的にそって簡潔に記述すること。なお、試験体、試験装置は詳細図を添付し、また、試験結果を示すのに有効な場合は写真を添付すること。

自由提案型 優良住宅部品性能試験方法書（自動浴槽洗浄システム）

(1) 試験方法名称		洗浄試験		試験番号		BLFT ABW-01																																				
(2) 関連要求項目および性能		1.1 機能の確保 b) 自動浴槽洗浄システムの洗浄性																																								
(3) 試験の目的		自動浴槽洗浄システムの洗浄性をチェックする。																																								
(4) 試験体		種別 レベル	自動浴槽洗浄システム、浴槽（形状：スクエア、サイズ：800mm×1,600mm）、テストピース幅100mm×長さ200mm			個数	4																																			
(5) 試験方法	(5-1) 概要	自動浴槽洗浄前後のテストピースの設置位置ごとに光沢度を測定し、光沢度回復率を求める。																																								
	(5-2) 試験機 試験装置 測定装置	光沢度計																																								
	(5-3) 試験体の前 処理方法・条件	自動浴槽洗浄システムを実際の施工方法と同様に取付・設置し、メーカーが推奨する洗剤を用いて指定の方法で運転する。																																								
	(5-3) 試験方法の詳細	1. 乾燥した状態で、テストピースごとに任意の一か所で初期の光沢度を測定し、その値をG_{1n}とする。（nは①～④を示す） 2. テストピースを浴槽の図-1に示す四か所に設置する。テストピースの下から70mmの位置が浸されるよう湯をはり、湯温40℃を維持する。 3. 成人4名が一人あたり10分間入浴を行う。 4. 全員が入浴直後に、図-2に示す最も汚れている高さを測定高さH_1とし、自動浴槽洗浄を行う。なお、洗浄の設定が複数ある場合は、標準設定で洗浄を行う。 5. 浴槽全体の外観の状況を確認する。 6. テストピースを乾燥させた後、H_1の中央の光沢度を測定する。この時、テストピースごとの値をG_{2n}とする。 7. G_{1n}とG_{2n}より光沢度回復率G_{rn}を式1により求める。 $G_{rn} = G_{2n} / G_{1n} \times 100 \text{ (\%)} \cdots \cdots \text{式1}$  																																								
(6) 試験結果の表示		以下試験結果は、テストピースの設置位置ごとに表示する。 ノズルからテストピース表面までの水平距離、測定高さH_1、湯はり前、乾燥後の光沢度（各値及）、光沢度回復率、洗浄試験後の外観の状況 <table><tr><td>n</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td></tr><tr><td>水平距離 (mm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>測定高さ H_1 (mm)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>G_1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>G_2</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>G_r (%)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>外観の状況</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						n	①	②	③	④	水平距離 (mm)					測定高さ H_1 (mm)					G_1					G_2					G_r (%)					外観の状況				
n	①	②	③	④																																						
水平距離 (mm)																																										
測定高さ H_1 (mm)																																										
G_1																																										
G_2																																										
G_r (%)																																										
外観の状況																																										
(7) 要求性能		(1) 光沢度回復率90%以上 (2) 外観に著しい汚れやざらつきがないこと。																																								

自由提案型 優良住宅部品性能試験方法書（自動浴槽洗浄システム）

(1) 試験方法名称		繰り返し運転試験		試験番号	BLFT ABW-02	
(2) 関連要求項目 および性能		1. 2. 1 機能的な抵抗力及び安定性の確保 a) 自動浴槽洗浄システムの繰り返し運転に対する耐久性				
(3) 試験の目的		運転の繰り返しに対する機器等の耐久性をチェックする。				
(4) 試験体		種別 レベル	自動浴槽洗浄システム			個数 1
(5) 試験方法	(5-1) 概要	自動浴槽洗浄システムの繰り返し運転を行い、試験後の機器本体各部の異常の有無を確認する。				
	(5-2) 試験機 試験装置 測定装置					
	(5-3) 試験体の前 処理方法・条件	自動浴槽洗浄システムを実際の施工方法と同様に浴室ユニットに取付・設置する。				
	(5-3) 試験方法の詳細	1. 自動浴槽洗浄運転を8,000サイクル行う。 2. 試験終了後、機器本体各部（動作制御ユニット、自動排水栓駆動部、洗浄ノズル、洗剤タンク、電源ボックスなど）の異常の有無を確認する。				
(6) 試験結果の表示		機器本体各部の異常の有無				
(7) 要求性能		(1)機器本体各部に異常のないこと。 (2)運転時に水漏れ、異常発熱、異音の発生等がないこと。				